

## Q 出血が止まりません。

先日、生理1日目から、ありえないほどの大量出血をしました。それから2週間生理が続いています。閉経前は異常な出血があると聞いたことがありますか、このあと閉経するのでしょうか。それとも何か病気が原因でしょうか。子宮頸がんの検診は異常なし。筋腫もとくに指摘されたことはありません。(48歳 会社員 既婚)

**A** 48歳。年齢からすると閉経が近いですね。月経の周期が短くなる、日数が増える、月経が数カ月来なくなるなどの月経不順が起りやすい時期で、突然大量出血して大慌て……という人も少なくありません。

大量出血をしたということですが、更年期女性の不正出血(量が多い)で考えられる疾患

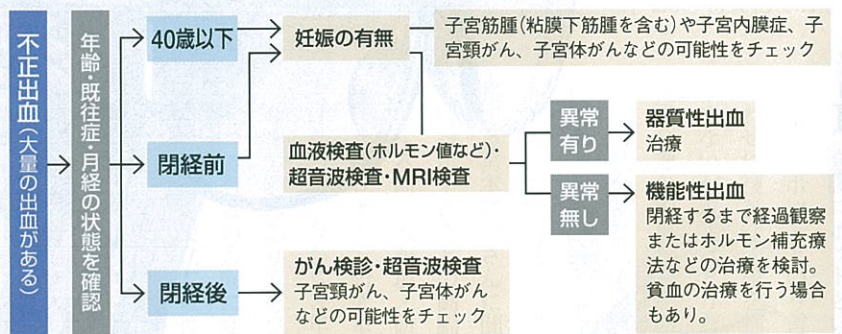
- 機能性出血 (ホルモンの異常、卵巣機能不全、無排卵)
- 子宮頸がん
- 子宮体がん
- 子宮筋腫(粘膜下筋腫も含む)
- 子宮頸管ポリープ

閉経が近づくと無排卵に。内膜が増殖し突然、大量出血を起すことがあります。

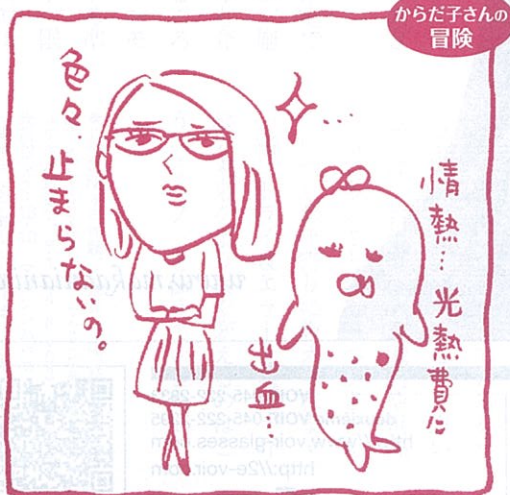
答える人 小山嵩夫さん 小山嵩夫クリニック院長、産婦人科医

40代後半で閉経前の女性なら、原因は、①ホルモンバランスの乱れ(機能性)、②女性の病気の病変(器質性)のどちらかであると考えられます。一番多いケースは、①の「機能性出血」です。閉経前のこの時期は、卵巣機能が低下し無排卵となり、黄体ホルモンが分泌されないことが多くなります。エストロゲンが子宮内膜を厚くする一方で、内膜をはがす働きを黄体化ホルモンが分泌されない。その結果、内膜がたまりにたまって、一度にドツと出血するということが、しばしば起こるのです。閉経すれば治まりますから、通常は様子を見ます。出血をくり返す人では貧血の治療が必要になる場合も。

### 更年期世代の不正出血診断チャート



また、ホルモン補充療法(HRT)を行うと、出血時期が定期的になり、突然の出血を避けられます。一方で、月経不順だと思っていたら、子宮体がんによる出血だったというケースもあり、病気の可能性も排除できません。ほかに、子宮内膜のすぐ下にできる「粘膜下筋腫」でも大量出血を起こしますし、出血量がさほど多くなければ「子宮頸管ポリープ」の可能性もあります。子宮体がんは茶色っぽい血液がダ



こやま・たかお ●更年期医療のバイオニアとして治療に携わる。NPO法人更年期と加齢のヘルスケア及び日本サプリメント学会理事長。メノポーズカウンセラーの育成にも尽力。

ラダラと出続けることが多いのですが、更年期には月経の出血が1カ月ぐらい続くこともあるので、自己判断は危険です。おかしなと思ったら、婦人科で、筋腫やがんの有無、ホルモン数値をチェックするスクリーニング検査を受けましょう。病気が隠れていなければ、機能性出血です。閉経時期は、婦人科医でも予想できませんが、1年間月経がなければ閉経です。このほか、妊娠中にも出血が見られることがあります。45歳ぐらいまでは、妊娠のチェックも必要です。

